

UXエンジニア開発支援プラン紹介

ux engineer development support plan introduction

目次

「UXエンジニア開発支援プラン」提供の背景	...	2
デザイン会社のエンジニアチームの強み	...	3
コミュニケーションの課題とあるべき姿	...	4
プラン	...	5
支援内容の例	...	6
開発の事例	...	8
お問い合わせからスタートまでの流れ	...	11
会社情報	...	12

「UXエンジニア開発支援プラン」提供の背景

アジケは、デザイン会社として多くのサービスや事業のデザインを担当してきました。デザインに関する知見はもちろん、高品質なデザインをユーザーに届けるためのフロントエンド、バックエンド開発に関するノウハウ・スキルを蓄積し、サービス開発に活かしています。

サービス開発においてデザインへの理解と開発スキルを備えたエンジニアの参画が求められることから、開発機能を強化する「UXエンジニア開発支援プラン」を提供することとなりました。



デザイン会社のエンジニアチームの強み

強み

サービス開発における下記のような「ユーザー体験への理解～ユーザー体験の実現」までをシームレスに繋がります。

- ・ユーザー体験への理解
- ・ユーザー行動や開発の構造を想定しながらプロトタイプ構築
- ・高品質な体験を提供するための技術力、体制、ノウハウ

支援できること

サービス開発における下記のような課題に対し、デザイン理解と開発スキルを備えているエンジニアが支援します。

- ・UIUXデザインまでは高品質だったが、実現する際に品質がイマイチになった
- ・フロントエンド専任のエンジニア、エンジニアチームがない
- ・属人化、煩雑化しているソースを改善し、運用を効率化したい

コミュニケーションの課題とあるべき姿

課題

サービス品質向上には、ビジネス、デザイン、テクノロジーのコミュニケーションが欠かせません。しかし、デザインとテクノロジーが分断されてしまっている体制の場合、課題が発生します。

- 1 デザインやユーザー体験への理解が乏しく、サービスの質が低下してしまう
- 2 本来の役割であるビジネス設計に費やす時間が減ってしまう
- 3 余計なコミュニケーションが発生してしまう

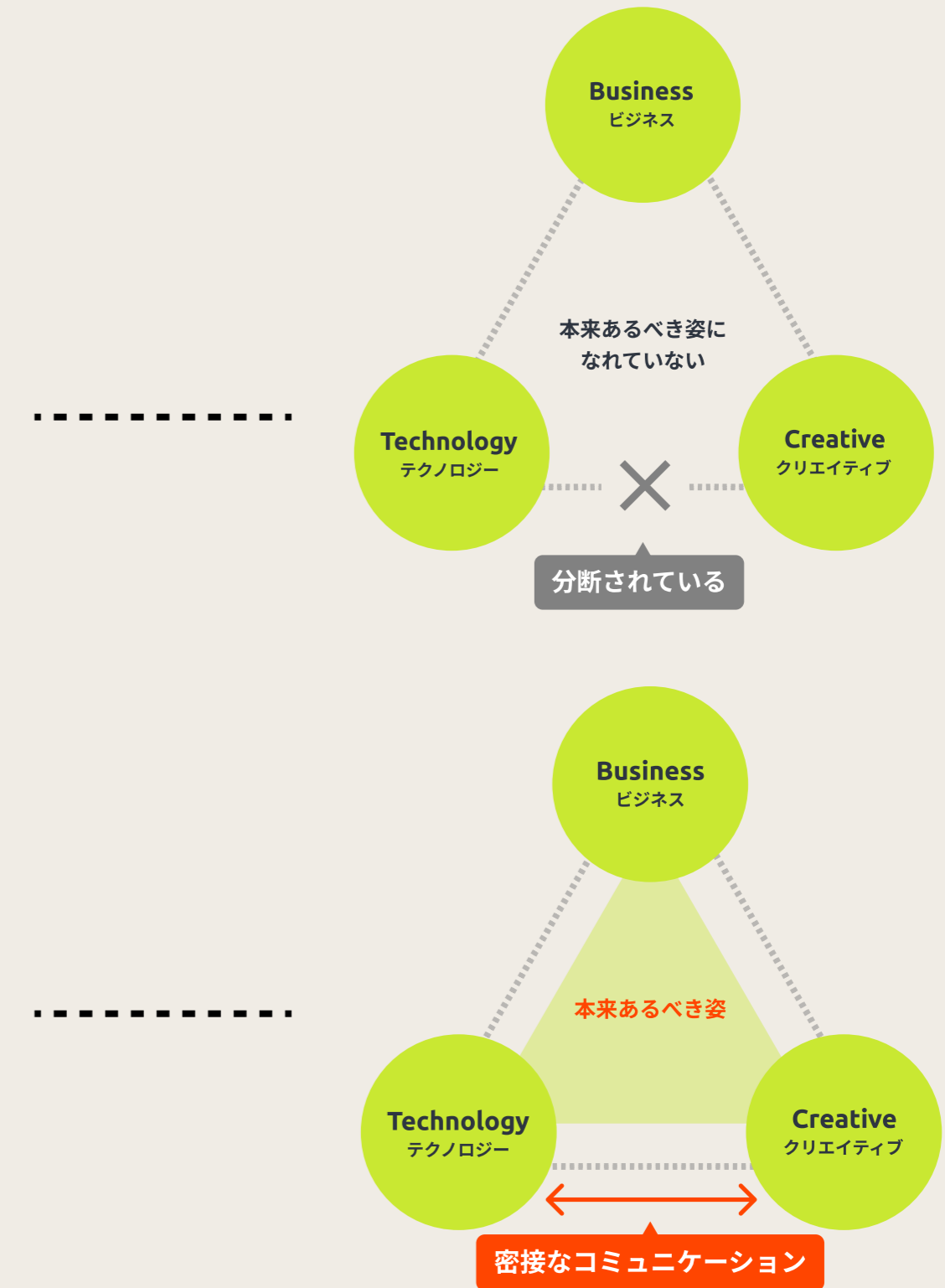
あるべき姿

このような課題に対し、本来のあるべき姿でサービス開発を行うことができます。

- 1 テクノロジー担当者が、プロダクトの戦略やユーザー体験を実現できる
- 2 本来の役割に費やすべき時間を確保できる
- 3 密接にコミュニケーションを取り、効率的に進行できる

コミュニケーションツール

- ・チャットツール：Slack、Teams
- ・デザインツール：Figma、XD
- ・ミーティング：Google Meet、ZOOM
- ・プロジェクト管理：Github、Backlog



プラン

Component construction support

コンポーネント構築支援プラン

サービス開発

コンポーネント構築

自社リソースを活用したいお客さまに向けたプランです。

サービス開発は、公開するまでが開発の期間ではなく、公開後も事業状況に合わせて運用・改善が続いていきます。

なるべく自社リソースを活用したいお客さまに向けて、基盤となるソースとコンポーネントを提供いたします。

体制例

- ・リードエンジニア
- ・フロントエンドエンジニア

成果物例

- ・ソース一式
- ・コンポーネント

主な実績

- ・kiCot P.9

Team commit

チームコミットプラン

サービス開発

コンポーネント構築

運用・改善

チーム開発

フロントエンドのチームを強化したいお客さまに向けたプランです。

開発チームを機能させるディレクター、エンジニア複数名のチームを組んでお客さまのプロジェクトを支援します。

ビジネスの狙いと、サービスコンセプト、提供価値を理解し、効率的・高品質な開発を提供いたします。

体制例

- ・システムディレクター
- ・リードエンジニア
- ・フロントエンドエンジニア
- ・バックエンドエンジニア

成果物例

- ・ソース一式
- ・コンポーネント
- ・運用/改善

主な実績

- ・Kazasu P.10

支援内容の例

フィジビリティ検証

- ・要件やデザインから、開発における実現方法を検証します
- ・機能検討段階においても、簡易的なプロトタイプを作りながら、エンジニア視点からソリューションを提案します

技術選定、設計

- ・プロダクトや必要な機能に合わせて、適切な技術選定・設計を行います

API仕様作成 & モックAPI構築

- ・バックエンドエンジニアとコミュニケーションを取りながらAPI仕様を決めていきます
- ・API仕様は、API仕様管理ツールでドキュメント化します
- ・モックAPI環境を構築し、バックエンド開発と平行してフロント開発を進めることが可能です

※要件によって支援内容は変動します

支援内容の例

フロントエンド開発

- フロントエンド開発手法として主流になりつつある、React (Next.js/Gatsby.js) フレームワークを使用した開発に対応しています
- Gitによるソースのバージョン管理を行います
- 複数人での開発もスムーズに行えるよう、Gitflowをベースとした社内のブランチ運用ルールを定めています
- 再利用性/拡張性を考慮したコンポーネント実装やCSS設計を行います
- UIコンポーネント管理ツールを使用し、デザインルールに則った開発を行います

テスト

- テストケースを作成し、デザインの再現性、アニメーションなどのデザインの意図の汲み取りに漏れがないかチェックを行います
- テストコードを作成し、機能バグのチェックを行います

開発品質の向上

- フロントエンドのエラー監視ツールを導入し、エラーやバグが起こった際も早期に対応します
- CI/CD (Continuous Integration / Continuous Delivery) を導入し、安全なデプロイ環境の作成、ソースコードの整形・構文チェックの自動化などを行います

※要件によって支援内容は変動します

開発の事例

Portfolio

kiCot

client 會澤高圧コンクリート株式会社

北海道に本拠地を構える、會澤高圧コンクリート株式会社。高いコンクリート技術を軸にさまざまな事業を展開している同社では、数年前から業務のDXに挑戦されています。アジケは、基礎地盤事業内の専門業務及び提供サービスの一部のシステム化において、フロントエンド開発を支援いたしました。

フロントエンド専任のエンジニアがいない体制でも、高品質なフロントエンド開発を支援する

バックエンド側でページへ展開していくことができるようにするため、サービス共通で使用するUIコンポーネントの実装とページテンプレートを作成しました。フロントエンド専任のエンジニアがいない開発体制の中でも、高品質なフロントエンド開発をバックエンド主導で行える環境を作成しました。

フロントエンドの知見を提供し、サービス品質向上を促進

バックエンド主導でのフロント開発をサポートするため、フロントソースのレクチャー会や質疑応答を行いました。独自のUIや、使いやすさが求められる機能が多くありましたが、簡易なプロトタイプを作成したり、参考ドキュメント等でフロントエンドの知見を提供。サービス全体の品質向上を後押ししました。

担当工程

- ・フィジビリティ検証
- ・技術選定、設計
- ・UIコンポーネント/ページテンプレート実装
- ・開発サポート（レクチャー/質疑応答）

開発言語/技術

- ・HTML
- ・CSS(Sass)
- ・JavaScript(jQuery)
- ・Webpack
- ・Git

term

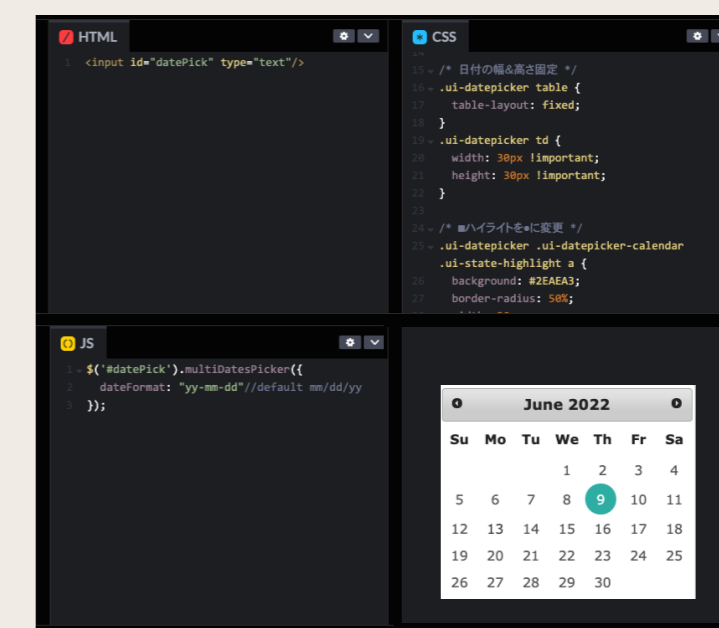
2021.8~
2021.12

member

- フロントエンドエンジニア 1名



UIコンポーネントリストの画面



ブラウザIDEを使用した簡易プロトタイプ

Kazasu

client 株式会社 学書

term

member

2019.4~
2019.8

- フロントエンドエンジニア 2名

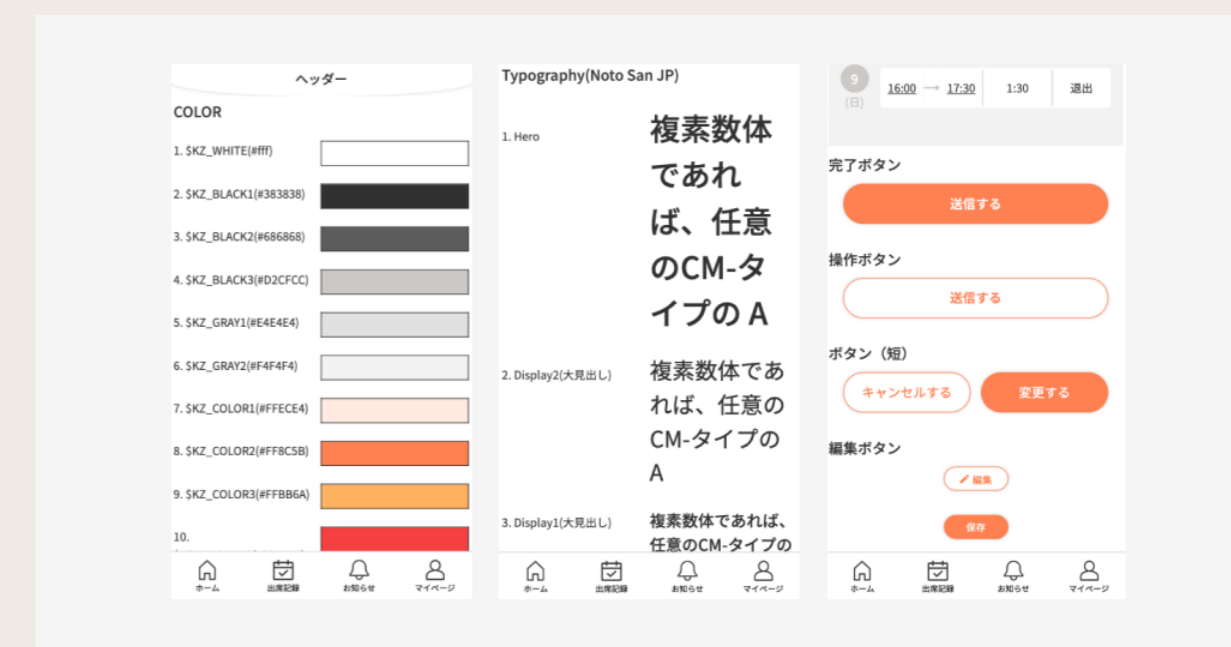
株式会社 学書が運営する「Kazasu」(カザス)は、学習塾・習い事・学童保育向けの入退室管理システムです。今回は家事や仕事に忙しい保護者が直感的に操作でき、アプリを通して安心できるよう、アプリのリブランディングのフロントエンド開発を担当しました。

サービスの未来を見据えたフロントエンド開発

初期開発から継続したサービス運用を見据え、デザイナーが定義したデザインルールをもとにデザイナーと認識をあわせながら、共通UIコンポーネントを実装。リリース後は、共通UIコンポーネントを使用することでエンジニア主導のサービス運用時にも一貫したデザインルールが守られた運用環境を作成しました。

高品質なプロダクトを素早くにユーザーに届けるためのバックエンド⇄フロントエンドの連携

フロントエンド開発に入る前に、フロント側でどこまで実装を行うかの実装分掌、バックエンドとの連携が必要な機能は密な認識合わせを行い、バックエンド⇄フロントエンド間のスムーズな連携を行うことで、品質の高いプロダクトを素早くユーザーの元へ提供しました。



UIコンポーネントリストの画面

担当工程

- ・フィジビリティ検証
- ・技術選定、設計
- ・フロントエンド開発
- ・テスト

開発言語/技術

- ・HTML
- ・CSS(Sass)
- ・JavaScript(jQuery)
- ・Webpack
- ・Git

会社情報

本社名	株式会社アジケ		
代表者	代表取締役社長 梅本周作		
従業員数	30名（2021年5月時点）		
会社設立	2007年8月27日		
所在地	東京オフィス 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-10-9 VORT青葉台 4階 九州オフィス 〒802-0002 福岡県北九州市小倉北区京町3-1-1 セントシティ7階 ATOMica内		
事業内容	UXデザインコンサルティング・事業デザイン サービスデザイン/プロダクト開発		
業務提携	株式会社ソニックムーブ		
取引実績	株式会社NTTドコモ 株式会社ONE COMPATH 株式会社PKSHA Technology 株式会社 USEN Media UCC上島珈琲株式会社 會澤高圧コンクリート株式会社 株式会社朝日新聞出版	オムロン株式会社 株式会社鎌倉新書 北九州市 株式会社キッチンハイク 株式会社サードオフィス 東京電力HD株式会社 凸版印刷株式会社	株式会社豊通オールライフ 日鉄興和不動産株式会社 ピアス株式会社 株式会社三井住友銀行 株式会社やる気スイッチグループ 株式会社リザーブリンク 他（敬称略、50音順）



東京オフィス



北九州オフィス